

梅雨期 集中豪雨に備えて

～出水を想定した水防団による実務訓練～

荒川水防連絡会では出水期を前に「荒川水防訓練」を実施します。この訓練は、洪水時の被害軽減に期することを目的に、水防体制の強化と水防技術の研鑽を図るもので、約600名が参加し、別紙のとおり行います。

また、訓練終了後、各水防団(代表)による荒川の重要水防箇所(重要水防箇所)の巡視を行います。

場 所 新潟県岩船郡関川村辰田新地先(荒川左岸小見橋下流河川敷)

日 時 令和元年6月16日(日) 9:30～11:10

重要水防箇所合同巡視 11:10～12:10

※出水が予想される場合は、中止になります。

主 催 荒川水防連絡会

参加団体 国土交通省羽越河川国道事務所、新潟県村上地域振興局地域整備部・農林振興部、関川村、村上市、胎内市、村上市消防本部、新発田地域広域事務組合消防本部、荒川水力電気株式会社関川事業所、赤芝水力発電株式会社、東北電力株式会社新潟発電技術センター、荒川沿岸土地改良区、北陸地方専門防災エキスパート、関川村消防団、村上市消防団、胎内市消防団

実施概要 別紙のとおり

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ・新潟県政記者クラブ
新潟日報(村上支局)
村上新聞社
いわね新聞社
(株)建設速報社・新潟建設工業新聞社
日刊建設通信新聞社 新潟支局
日本工業経済新聞社 新潟支局
日刊建設工業新聞社 北陸総局・建設ジャーナル社
北陸工業新聞社 新潟支局

問い合わせ先

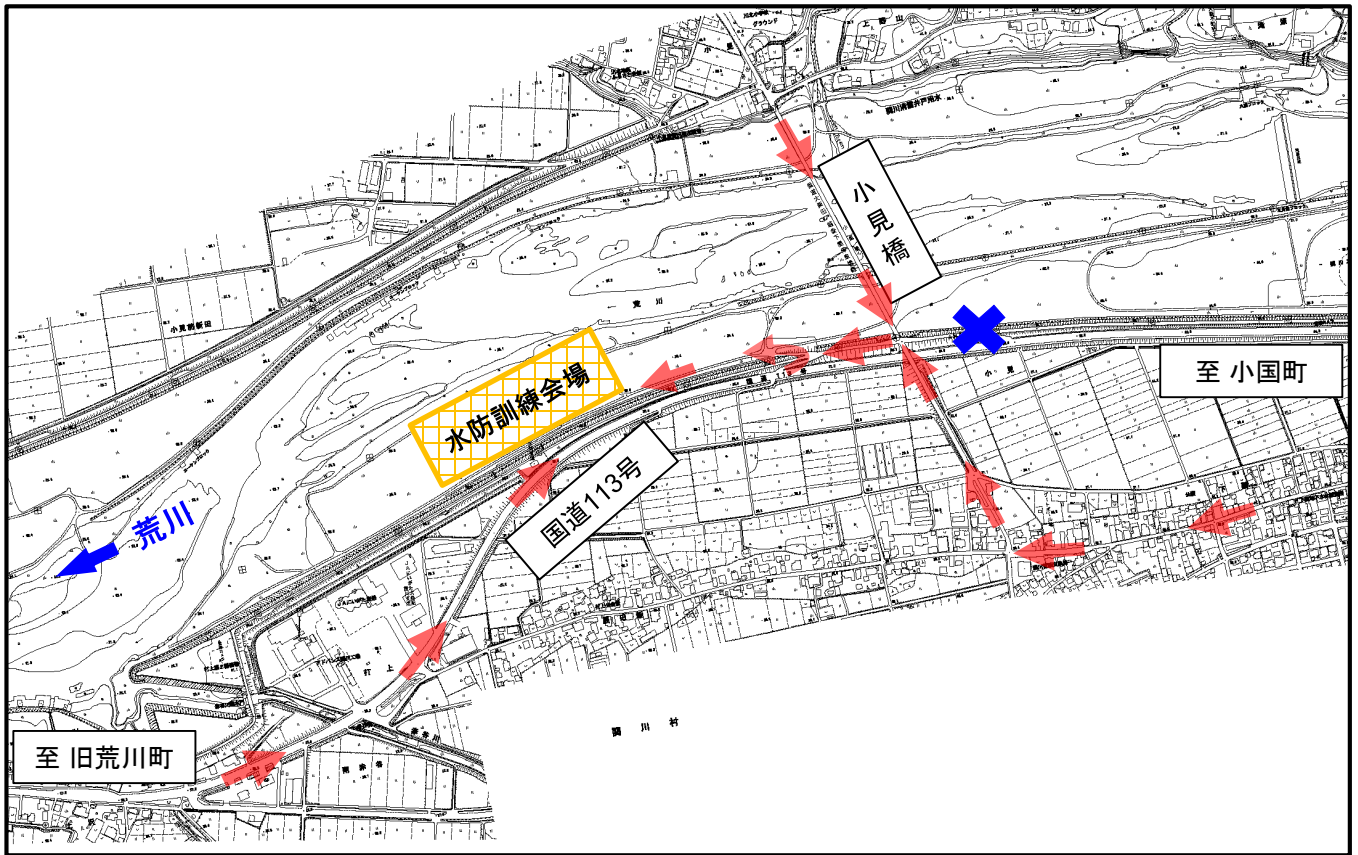
国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所



副所長(河川) 松井 渉
事業対策官 佐々木 利幸

TEL: 0254-62-3211(代)

令和元年 水防訓練実施場所 案内図



拡大図



令和元年度 荒川水防訓練実施要領

1. 目的

本訓練は、出水期を迎え水防体制の強化と水防作業能力の向上を図り、もって災害時の被害軽減を期することを目的としています。

2. 実施日時

令和元年6月16日（日） 9：30～11：10

3. 実施場所

新潟県岩船郡関川村辰田新地先（荒川左岸小見橋下流河川敷）

4. 主催

荒川水防連絡会

5. 参加団体

国土交通省羽越河川国道事務所、新潟県村上地域振興局地域整備部
新潟県村上地域振興局農林振興部、関川村、村上市、胎内市
村上市消防本部、新発田地域広域事務組合消防本部
荒川水力電気株式会社関川事業所、赤芝水力発電株式会社
東北電力株式会社新潟発電技術センター、荒川沿岸土地改良区
北陸地方専門防災エキスパート、関川村消防団、村上市消防団、胎内市消防団

6. 来賓

村上市議会議長	胎内市議会議長
関川村議会議長	村上警察署長
新発田警察署長	村上市立荒川中学校長
村上市立神林中学校長	村上市立平林小学校長
村上市立砂山小学校長	
関川村立関川小学校長	

7. 水防訓練プログラム

開会式 9:30～

- (1) 集合
- (2) 人員整列
- (3) 開会の辞 水防連絡会会長 羽越河川国道事務所長
- (4) 訓練内容説明 指導班長 村上地域振興局地域整備部治水・港湾課長

訓練

- (1) 水防技術訓練 9:40 ～ 10:20
 - ① 木流し 6組 (村上・荒川・神林・朝日・山北・胎内)
 - ② 水のう 1組 (関川)
 - ③ シート張り 4組 (村上・神林・朝日・関川)
 - ④ 鋼製シート張り 1組 (胎内)
 - ⑤ 月の輪 3組 (村上・朝日・関川)
 - ⑥ 鋼製月の輪 2組 (荒川・神林)
 - ⑦ 積土のう 7組 (全消防団)
 - ⑧ 立籠工 3組 (朝日・山北・胎内)
 - ⑨ 改良シート張り工 村上地域振興局地域整備部
 - ⑩ 大型土のう積み工 羽越河川国道事務所
- (2) 炊き出し訓練 9:40 ～ 11:00 関川村消防団
第4分団女性部
- (3) 工法視察・激励 9:45 ～ 10:20 本部役員・来賓
- (4) 急流救助訓練 10:20 ～ 11:00 村上市消防本部

閉会式 11:00 ～ 11:10

- (1) 集合
- (2) 講評 技術班長 村上地域振興局地域整備部副部長
- (3) 閉会の辞 訓練本部副本部長 関川村長
- (4) 後片づけ
- (5) 解散